

第21期 株主通信

2016年3月期 第2四半期報告書

(2015年4月1日～2015年9月30日)

Assuring Growth and Success with IT

— ITで、確かな成長と成功を —

証券コード：3648

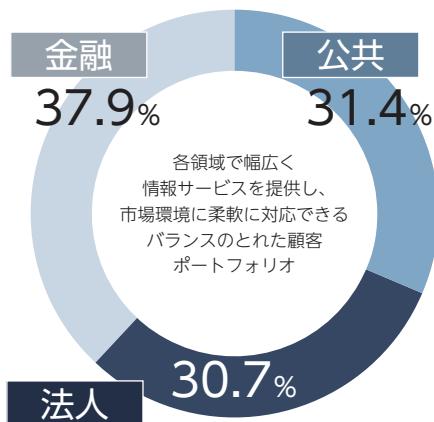


AGS株式会社

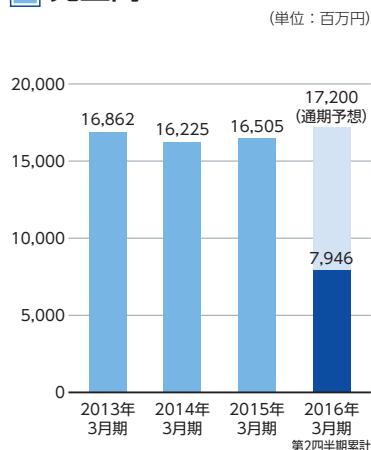
埼玉県内で最大規模の独立系IT企業

2004年7月にあさひ銀総合システム株式会社から「AGS株式会社」に社名変更した会社です。りそなグループや富士通グループ各社を株主とし、銀行系業務や地方自治体業務に強みを持っています。金融・公共・一般法人の各分野で、お客様のニーズに応えるシステムコンサルティングからアウトソーシングまで広範囲にわたる情報システムサービスを提供しています。

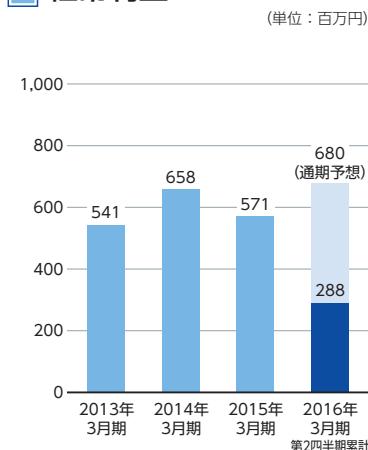
顧客領域別売上高構成比



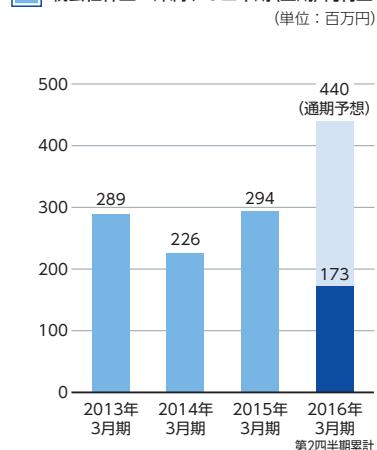
売上高



経常利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



お客様とともに未来を創造し、 ITで夢のある社会づくりに貢献します。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第21期第2四半期株主通信（2015年4月1日から2015年9月30日まで）をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間（2015年4月1日～2015年9月30日）におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで、緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、新興国経済の下振れリスクや、不安定な金融情勢の長期化懸念など、依然として不透明感を拭えない状況となっております。

当社グループが属します情報サービス産業においては、災害及びセキュリティ対策に向けたシステム投資の拡大に加え、金融機関での大型投資案件継続やマイナンバー制度への対応に向けたシステム投資の本格化などにより、堅調に推移しております。

このような経営環境の下、当社グループの長期経営計画の4年目となる2015年度第2四半期は、業務改革による生産性の向上を図るとともに、当社ビジネスの収益基盤強化に向け、マイナンバー関連サービス、ストレスチェックサービス及び監査業務サービス等の新たなサービスを立ち上げるなどのITビジネスを取り巻く法改正や顧客ニーズの変化を捉えた取り組みを積極的に推進してまいりました。

売上面では、ソフトウェア開発及び情報処理サービスは堅調であったものの、システム機器販売が減少したことなどにより当第2四半期連結累計期間の売上高は7,946百万円（前年同期比0.6%減）となりました。

利益面では、営業利益は246百万円（前年同期比0.6%減）、経常利益は288百万円（同0.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は173百万円（同0.5%減）と前年同期並みの水準となりました。

下期につきましても、経営計画の達成に向けて邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

2015年11月



代表取締役社長

石井 進

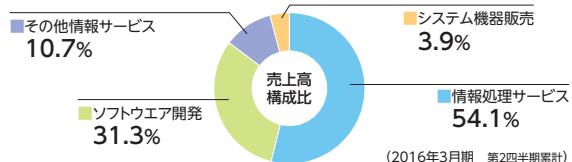
株主還元について

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに引き続きご支援を賜りたく、今期は2円増配し、年間20円の配当を予定しております。今後も安定した収益に基づいた継続的な配当を目指してまいります。

	第19期 (2014年3月期)	第20期 (2015年3月期)	第21期 (2016年3月期)
第2四半期末	9円	9円	10円 (実績)
期末	9円	9円	10円 (予想)
年間	18円	18円	20円 (予想)

ポイント

- 自治体向けアウトソーシング案件の受注増加
- 一般法人向けソフトウェア開発案件の増加
- 一般法人向け機器販売の減少



情報処理サービス



情報処理サービスでは、データセンターを基盤に、大型汎用機を中心とした受託計算サービスとデータ入力・印刷・デリバリー等の周辺業務を併せたトータルなサポートとしてIDCサービス、クラウドサービス、BPOサービスを提供しております。

当セグメントの業績につきましては、自治体向けアウトソーシング案件の受注増加などにより、売上高は4,298百万円（前年同期比1.2%増）、一方、セグメント利益は、利益率の低下やOCR機・カード発行機などの大口設備投資に伴う償却費増などにより、568百万円（同11.8%減）となりました。

ソフトウェア開発



ソフトウェア開発では、長年にわたるソリューション提供の実績とエンジニア経験を活かし、金融機関・公共団体・一般法人など幅広い業界・業種のお客様に対して、情報戦略策定支援等のシステムコンサルティングに始まり、アプリケーション・ソフトの受託開発やネットワークの設計・構築をトータルに提供しております。

当セグメントの業績につきましては、一般法人向けソフトウェア開発案件が増加したことなどにより、売上高は2,490百万円（前年同期比2.9%増）、セグメント利益は265百万円（同55.5%増）となりました。

その他情報サービス



その他情報サービスでは、システムパッケージ商品の提供や導入支援サービス、情報セキュリティや事業継続マネジメントに関わるコンサルティングなどを提供しております。

当セグメントの業績につきましては、一般法人向け機器導入支援サービスが減少したことなどにより、売上高は850百万円（前年同期比4.3%減）、セグメント利益は33百万円（同34.5%減）となりました。

システム機器販売

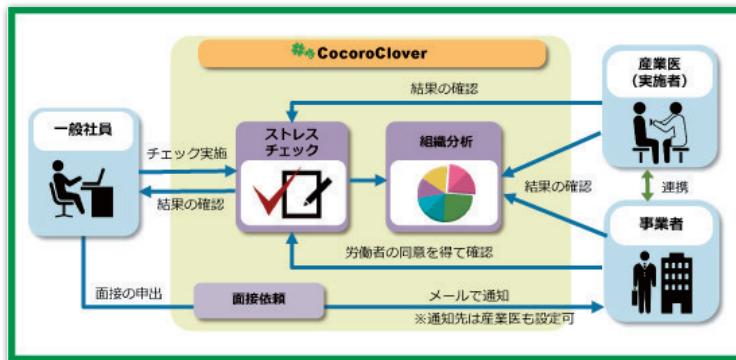


システム機器販売では、マルチベンダーとして特定のコンピュータメーカーに依存せず、お取引先の多様なニーズにマッチした最適なコンピュータ機器の選定・販売や、関連する周辺機器・備品、コンピュータ帳票の販売を行っております。

当セグメントの業績につきましては、一般法人向け機器販売が減少したことなどにより、売上高は308百万円（前年同期比29.9%減）、セグメント利益は16百万円となりました。

ストレスチェックサービス「CocoroClover」提供開始

従業員のセルフチェックと職場のストレス要因判定が可能なストレスチェックサービス「CocoroClover（ココロクローバー）」の販売を開始しました。「CocoroClover（ココロクローバー）」は、2015年12月より施行されるストレスチェック制度に対応したクラウドサービスです。パソコンやスマートフォンからご利用いただけるため、企業に義務化されるストレスチェックの実施を簡単・安心に行うことができ、事務負担の軽減に寄与します。



マイナンバー関連サービスを提供開始

2015年10月より企業向けに社会保障と税の共通番号（マイナンバー）制度関連サービスの提供を開始いたします。

■マイナンバー管理サービス

従業員等の個人番号の「収集」から、データセンターでの「保管」、法定調書等への記載などの「利用」、そして退職等により不要となった個人番号の「廃棄」まで、マイナンバー制度に関わる一連の対応を支援するクラウドサービスです。

■マイナンバー収集代行サービス

企業に代わり従業員から本人及び扶養家族の個人番号・証憑資料等を受領し、本人確認を行ったうえでデータ化するBPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）サービスです。個人番号を収集するための申告書の印刷・発送、受付・精査、社員番号等と紐付けたデータ化まで、すべて当社のデータセンター内で、ワンストップで実施いたします。

秩父市及び埼玉県と「埼玉県森林づくり協定」を締結

2009年に秩父郡東秩父村及び埼玉県と「埼玉県森林づくり協定」を締結し、二本木峠や「AGS四季彩の森」において、6年間にわたり約1,800本の苗木を植樹してまいりましたが、今般新たに、秩父市との間でも「埼玉県森林づくり協定」を結ぶこととなり、2015年9月、埼玉県庁にて締結式を行いました。今後は、秩父郡東秩父村と秩父市の二カ所で、植栽や下刈りなどの森林整備活動を行ってまいります。



■ 連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度末 (2015年3月31日)	当第2四半期末 (2015年9月30日)
【資産の部】		
流動資産	5,806	5,345
固定資産	8,966	8,586
有形固定資産	5,883	5,713
無形固定資産	915	852
投資その他の資産	2,167	2,020
1 資産合計	14,772	13,932
【負債の部】		
流動負債	2,857	2,168
固定負債	2,638	2,491
2 負債合計	5,496	4,660
【純資産の部】		
株主資本	9,055	9,148
資本金	1,398	1,398
資本剰余金	473	473
利益剰余金	7,586	7,276
自己株式	△403	—
その他の包括利益累計額	221	123
3 純資産合計	9,276	9,272
負債純資産合計	14,772	13,932

1 資産合計

受取手形及び売掛金が前連結会計年度末比530百万円、有形固定資産が169百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比840百万円減少して13,932百万円となりました。

2 負債合計

買掛金が前連結会計年度末比353百万円、未払消費税等のその他流動負債が265百万円、リース債務が170百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比836百万円減少して4,660百万円となりました。

3 純資産合計

親会社株主に帰属する四半期純利益173百万円を計上した一方、その他有価証券評価差額金の減少125百万円や、剰余金の配当79百万円などにより、前連結会計年度末比4百万円減少して9,272百万円となりました。

■ 連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	前第2四半期(累計) (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期(累計) (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)
売上高	7,995	7,946
売上原価	6,314	6,244
売上総利益	1,681	1,702
販売費及び一般管理費	1,433	1,455
営業利益	248	246
営業外収益	61	60
営業外費用	19	18
経常利益	290	288
特別損失	2	5
税金等調整前四半期純利益	287	282
法人税、住民税及び事業税	135	98
法人税等調整額	△21	11
四半期純利益	173	173
親会社株主に帰属する四半期純利益	173	173
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—

■ 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	前第2四半期(累計) (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期(累計) (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)
4 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,099	606
5 投資活動によるキャッシュ・フロー	△327	△421
6 財務活動によるキャッシュ・フロー	△246	△250
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	525	△65
現金及び現金同等物の期首残高	2,094	2,697
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,619	2,631

4 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、得られた資金は、606百万円となり、前年同期より493百万円減少しました。

5 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、使用した資金は、421百万円となり、前年同期より93百万円増加しました。

6 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、使用した資金は、250百万円となり、前年同期より3百万円増加しました。

会社概要 (2015年9月30日現在)

商号	AGS株式会社 AGS Corporation
設立	1971年7月
上場市場	東京証券取引所市場第一部 証券コード：3648
資本金	1,398百万円
事業内容	情報処理サービス ソフトウェア開発 その他情報サービス システム機器販売
従業員	連結 943名
本社	〒330-0075 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25 TEL：048-825-6000 FAX：048-822-7337
東京本社	〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-21-11 オーク池袋ビル4階 TEL：03-3984-8471 FAX：03-6386-0911
浦和ソリューションセンター	〒336-0027 埼玉県さいたま市南区沼影1-13-1 ナリア・テラス3階 TEL：048-839-5611 FAX：048-877-3500
連結子会社	AGSビジネスコンピューター株式会社 AGSプロサービス株式会社 AGSシステムアドバイザー株式会社

※2015年11月16日、営業体制の強化及び業務効率化を目的として、東京本社を浦和ソリューションセンターへ集約いたしました。

役員 (2015年9月30日現在)

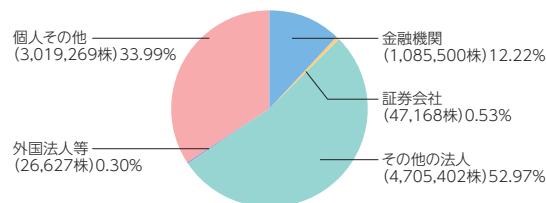
代表取締役会長	小川 修一
代表取締役社長 社長執行役員	石井 進
取締役 専務執行役員	藤倉 広幸
取締役(社外)	増古 恒夫
取締役(社外)	今井 明
取締役(社外)	森谷 由美子
取締役(社外)	岡田 博之
常勤監査役	細沼 弘幸
監査役(社外)	井立 勝己
監査役(社外)	吉能 久芳
監査役(社外)	白田 憲司

株式の状況 (2015年9月30日現在)

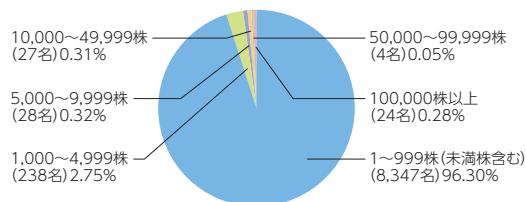
① 発行可能株式総数	32,000,000株
② 発行済株式の総数	8,883,966株
③ 株主数	8,668名
④ 大株主	

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
AGS社員持株会	1,066,400	12.00
大栄不動産株式会社	640,000	7.20
富士通株式会社	600,000	6.75
富士倉庫運輸株式会社	500,000	5.63
株式会社りそな銀行	400,000	4.50
株式会社ティー・アイ・シー	300,000	3.38
リズム時計工業株式会社	300,000	3.38
埼玉県民共済生活協同組合	300,000	3.38

所有者別株式分布状況



所有株式数別株主分布状況



事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

定時株主総会基準日 3月31日

剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日
中間配当 9月30日

単元株式数 100株

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

郵送物送付先 〒137-8081
および 東京都江東区東砂七丁目10番11号
電話照会先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-232-711 (通話料無料)

公告方法 当社ホームページ (<http://www.ags.co.jp/>) に電子公告により掲載します。なお、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

お取扱窓口 お取引の証券会社等

未払配当金のお支払 三菱UFJ信託銀行株式会社
本店及び全国各支店

ホームページのご案内

AGS株式会社

検索

トップページ

▶ <http://www.ags.co.jp/>



当社のホームページでは、会社概要・事業内容をはじめ、ニュースリリース、IR情報などがご覧いただけます。ぜひアクセスしてみてください。

株主優待内容(VJAギフトカード)に一部変更がありましたのでお知らせいたします。

2016年3月31日現在の株主名簿に記載された株主様への贈呈をもって終了し、2017年3月31日時点で新たな基準を満たす株主様から、変更後の新制度を適用させていただきます。

○：株主名簿記載あり ×：株主名簿記載なし

株主名簿記載日				優待権利 (VJAギフトカード) 2017年6月頒発送
2015年9月30日現在	2016年3月31日現在	2016年9月30日現在	2017年3月31日現在	
×	×	×	○	なし
×	×	○	○	なし
×	○	○	○	あり
○	○	○	○	あり

【変更前】毎年3月31日現在の株主名簿に記載された100株（1単元）以上を保有する株主様

【変更後】毎年3月31日現在の株主名簿に記載された100株（1単元）以上を保有する株主様で、1年以上継続保有*する株主様

*1年以上継続保有とは、毎年3月31日および9月30日の当社株主名簿に、同一株主番号で継続して3回以上記載された株主様といたします。

AGS株式会社

埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25
TEL：048-825-6000 FAX：048-822-7337
<http://www.ags.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。